



## 👁️👁️ 糖尿病と診断されたら眼科へ！

失明しないための対策 **▶▶▶**

### ? 糖尿病と眼科の関係とは

なぜ糖尿病で眼科へ？と思われた方もいらっしゃるかと思います。

糖尿病の三大合併症の一つに、**糖尿病網膜症**という目の病気があります。糖尿病網膜症は日本における**中途失明の原因第2位**という怖い病気です。糖尿病網膜症になったからといってすぐに失明するわけではありませんが、初期の段階で患者様自身が目の異常に気づくことは困難です。医師に血糖値が高めと指摘されたり糖尿病と診断された場合には、眼科を受診し『**眼底検査**』を受けることがとても大切です。眼底とは目の奥の部分で、目や全身の疾患の早期発見につながる大事な情報が多く詰まっています。

### ? 糖尿病網膜症とは

糖尿病網膜症は、糖尿病により網膜の血管が損なわれる病気です。

目の一番奥の眼底には網膜という光を感じる膜があり、多くの毛細血管があります。糖尿病の患者様の血液は糖が多く固まりやすい状態になっているため、毛細血管を詰まらせたり、血管の壁に負担をかけて眼底出血したりします。血液の流れが悪くなり、網膜に酸素や栄養が行き届かない状態が**糖尿病網膜症の原因**です。症状が出てきた時にはかなり進行していることが多く、失明に至ることもあります。早期発見し進行を止めるためにも、眼科で適切な診療を受けていただくことをおすすめします。



【眼底写真】  
糖尿病網膜症により  
眼底出血した状態

## 目も糖尿病も当院へ

当院の眼科外来は糖尿病網膜症の検査・治療に対応しています。また、糖尿病内科の専門外来もあるため、連携して専門的な診療が可能です。

内科と眼科外来は毎日診療を行っており、同日に眼科を受診いただくことも可能です。

糖尿病や血糖値が高めの方だけでなく、見え方に不安のある方もお気軽にご相談ください。

お問い合わせや診察の予約は、診療予約センター(052-485-3737)にお電話ください。

## 知ってトクする 医療豆知識

Q. 自宅で家族を介護していますが、家をあけなければいけなくなりました。どうしたらいいですか？

A. 当院の「レスパイト入院」をご利用いただけます。

レスパイト入院とは、自宅で介護を受けている患者様に一時的(当院では原則として2週間以内)に入院していただくことで、介護をしているご家族様に休息の時間をお取りいただくことができる短期入院のことです。

冠婚葬祭、旅行などでご自宅をあけられる場合や、日々の介護疲れなどで介護を続けることができなくなることを防ぐためにご利用いただけます。

レスパイト入院には一定の条件があるため、当院代表電話(052-485-3777)にお問い合わせください。



院長

錫村

明生

## あけまして おめでとうございます

当院は2011年4月に名古屋市立城西病院を引き継ぎ、偕行会城西病院としてスタートし今年で13年目を迎えます。

これまでにさまざまな改革を行い、「地域住民のための病院」という立場をベースにしながら、より専門性の高い医療を目指してきました。当院の透析医療は全国でもトップクラスの生存率を誇っていますし、認知症や神経難病の診療も検査・治療ともに国内トップレベルに並んでいます。

本年は認知症診療のさらなる充実と循環器内科の新体制を整えてまいります。

## 認知症の新薬が発売

2025年には65歳以上の5人に1人が認知症になるといわれています。そのために当院では神経内科専門医の外来をほぼ毎日行っており、2年前には認知症診断に欠かせないSPECTという診断機器を導入しています。頭部MRIとあわせてほとんどの認知症の鑑別診断が可能となっています。

昨年末に発売されたアルツハイマー型認知症治療薬(レケンビ)は、投薬前に脳内のアミロイドの蓄積をPETまたは髄液で調べる必要があります。偕行会グループには2つのPETセンターがあり、この新薬の治療にも対応する計画です。

これらの診断機器、治療薬の有効活用のために、地域の病院や診療所とも連携して、引き続き認知症の早期診断と治療に注力していきます。

## 循環器内科専門医

循環器内科とは心血管系の病気を診断・治療する診療科で、頻度の高い疾患には高血圧、不整脈、狭心症、心筋梗塞などがあり、症状としては、息切れ、胸痛などが起こります。高齢者のなかでは多くの方がこれらの疾患を抱えています。

当院では今まで名古屋共立病院の医師の応援を受けて循環器外来を行ってきましたが、4月1日からは循環器内科の専門医が着任しますので常時これらの疾患に対応できるようになります。

## 睡眠時無呼吸外来のご紹介

### ⊕ そのいびき・無呼吸 放置しないで!

睡眠時無呼吸症候群は睡眠中に無呼吸状態が繰り返される病気で、放置すると、朝や昼間の眠気だけでなく、高血圧や心筋梗塞、脳梗塞、生活習慣病などの原因になることがわかっています。

当院では、患者様の症状に合わせて簡易的な検査から、脳波や心電図、動脈血を一晩にわたって測定するPSG検査まで行っており、疾患の原因を追究し、睡眠状態の根本的な改善を行います。

PSG検査は夕方入院し寝ている間に検査が行われるため、翌朝には退院することができます。お仕事帰りに入院され、翌朝そのままご出勤される患者様も多くいらっしゃいます。

いびきや無呼吸がある、昼間に眠いなどの症状のある方は受診をおすすめします。

専門医がYouTubeにて詳しく解説!  
こちらのQRコードから⇒⇒⇒



## イベント情報

### 🔊 認知症講演会

- ▶ 当院院長による『認知症の早期診断・治療』の解説
- ▶ 地域のサポート体制の紹介
- ▶ 音楽療法・笑いヨガの体験

参加無料 粗品プレゼント

<日時>  
2024年1月29日(月)  
13:40~15:20

<場所>  
中川区役所 講堂  
(中川区高畑一丁目223番地)

お申し込みはこちらまで  
☎052-363-4465  
※1月19日(金)締め切り